申請書

学術イベント助成

（申－１）

　申請日　　　年　　月　　日

公益財団法人日本台湾交流協会

理事長　谷崎　泰明　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請団体 | 日本語名 |  | 設立年：　　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 中国語名 |  | 年間予算額 |
|  | 氏名 | 職位 |
| 代表責任者 |  |  |
| 経理責任者 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  |
| 事業担当者 |  |  |
| 所在地 | （郵便番号） |
| （所在地） |
| （事業担当者連絡先）TEL:FAX:Email: |
| 申請団体の主要業務内容 | **＊申請団体のパンフレット・事業案内等を各２部添付してください（当事業の採用実績がある場合は添付不要）。** |
| 主要業務に関する主な実績 |  |

（申－２）

**１．申請対象事業の概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業名称 | 日本語 |  |
| 中国語 |  |
| 事業実施期間 | ２０　　　年　　月　　日　～　２０　　　年　　月　　日　（　　　日間） |
| 事業実施場所 | 名　称：所在地： |
| 予定参加人数 | 　　　　名（内訳：研究者　　　名・学生　　　　名・その他　　　　名） |
| 事業内容の要約 |
| 事業の実施目的、意義及び実施することにより期待される台湾での効果、数値目標（予定来場者数、マスコミ掲載件数、専門サイトへの「いいね」評価件数等） |
| 　短期的 |
| 　長期的 |
| 計画の経緯及び準備状況 |
| 計画の経緯 |
| 準備状況 |
| 助成を必要とする理由　 |

＊本様式で紙面が不足する場合は別紙を追加してください。

（申－３）

**２．事業参加者及び協力者**

（１）当協会以外の共催・助成・後援団体情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 団体名 | 協力形態（共催・助成・後援） | 協力内容（支援事項・助成額等） |
|  |  |  |

（２）当協会経費協力による事業参加者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加目的(講演、コメント等) | 氏名 | 所属及び職位 |
|  |  |  |

（３）その他の主要参加者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加目的(講演、コメント等) | 氏名 | 所属及び職位 |
|  |  |  |

（４）聴衆の概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 聴衆の種別(研究者、学生、一般等) | 所属機関等 | 事業情報の通知方法(招待状、教室広告、Ｅメール等) | 人数 | 国名 |
|  |  |  |  |  |

（申－４）

**３．事業日程**

※事業全体の日程及び当協会の経費協力を受ける事業参加者の事業参加者の滞在日程及び宿泊場所

について具体的に記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年月日 | 日　　程 | 場所 |
|  |  |  |

＊本様式で紙面が不足する場合は別紙を追加してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | **（申－５）** |
|  | ４．事業予算計画書  |
|  | 単位:日本円 |
| 経費項目 | ②積算根拠 | ③小計 | 経費負担内訳 |
| ④収入(参加費等) | ⑤申請団体(本件助成を申請する団体) | ⑥その他の資金供与者 | ⑦日本台湾交流協会 |
|  | ①明細 |
| (1)国際運賃 |  |  人@ × =  |  |  |  |  |  |
| (2)宿泊費 |  | 　 日 人@ × × = |  |  |  |  |  |
| (3)その他経費 a.事務局経費 |  |  |  |  |  |  |  |
|  b.資料・報告書作成費 |  |  |  |  |  |  |  |
|  c.広報費 |  |  |  |  |  |  |  |
|  d.会場借料等 |  |  |  |  |  |  |  |
|  e.その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| 　合　　　　　計 |  |  |  |  |  |
|  | ＊④の明細及び積算根拠は以下のとおり。　収入明細：　　　　　　積算根拠：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　小計：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊⑤には金額と資金供与者（団体）名も記入。＊宿泊費は、日本では1泊10,900円（六大都市、福岡市および北九州市。その他の地域は9,800円）、台湾では3,370台湾元を上限とする。＊通訳者への報酬は、時給を日本では学生3,000円、専門通訳者7,500円、台湾では学生800台湾元、専門通訳者 2,000台湾元を上限とする。＊補助員の雇用について、時給を日本では学部生1,032円、大学院生1,266円、台湾では210台湾元を上限とする。 |

|  |
| --- |
| （申－６） |
| ５．当協会の助成による招へい予定者の略歴※人数分作成すること。 |
| 氏名（ローマ字） |  |
| 性別 |  | 生年月日 |  年 月 日生 | 国籍 | 　 |
| 連絡先 |  |
| TEL： |  |  MAIL： |  |
| 現職 | 所属機関名及び役職 | 日本語 |  |
| 中国語 | 　 |
| 所在地 |  |
| 専門分野 | 日本語 |   | 中国語 |  |
| 居住地最寄りの空港 | 　 |
| 学歴・経歴 |  | 業績・著作 |  |
| 本人との連絡状況（参加の意向を打診しているか） | 打診済　　　　・　　　未打診 |
| 事業での役割(講演、コメント等) |  |
| 講演・発表等のテーマ | 日本語 | 　 |
| 中国語 |  |
| 人選の理由 | 　 |
| 招へい期間 | 　 20 年 月 日 ～ 20 年 月 日　( 泊 日) |
| 滞在日程 |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

(報－１)

事業終了後一か月以内にご提出ください。

その際、請求書（請―１）は提出しないでください。

事業実施報告書

（学術イベント助成）

日付：　　　年　　月　　日

公益財団法人　日本台湾交流協会

理事長　谷崎　泰明　殿

所在地：

団体名：

代表者氏名：

貴協会の助成を受け、実施した事業に関し、下記のとおり報告書を提出致します。

記

1. 助成対象事業(事業名)：

２．事業実施期間：　２０　　年　　月　　日～２０　　年　　月　　日

1. 事業実施場所：
2. 事業報告：（報－２）（報－３）のとおり。
3. 会計報告：（報－４）のとおり。
4. 請求金額：（報―４の（A））のとおり。
5. 出版物・ＤＶＤ・パンフレット等：別添各２部

※本様式以外にも作成した報告書がある場合には添付して下さい。

※本様式で紙面が不足する場合は別紙を追加して下さい。

※関連の出版物、ＤＶＤ、パンフレット等を制作した場合は、各２部を本報告書と共にご提出下さい。

(報－２)

事　業　報　告

１．実施概要

|  |
| --- |
| 誰を対象にしたどのようなイベントをいつどこで実施したのか、また、事業実施にあたり、どのような工夫をしたか簡潔にご報告ください。 |

２．評価(目的達成度、効果及び反響についての自己評価)

|  |
| --- |
| ①当初目標としていた来場者数に達したか、②アンケート等による参加者の評価、新聞報道等による台湾での反響はどうだったか、③それら結果についてどのように評価するか、それぞれ簡潔にご報告ください。 |

３．共催・助成・後援団体等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 団体名 / 氏名 | 協力形態（共催・助成・後援） | 協力内容（支援事項・助成額等） |
|  |  |  |

４．当協会経費協力による事業参加者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加目的(講演、コメント等) | 氏名 | 所属及び職位 |
|  |  |  |

(報－３)

５．その他の主要参加者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加目的(講演、コメント等) | 氏名 | 所属及び職位 |
|  |  |  |

６．聴衆の概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 聴衆の種別(研究者、学生、一般等) | 所属機関等 | 事業情報の通知方法(招待状、教室広告、Ｅメール等) | 人数 | 国名 |
|  |  |  |  |  |

７．事業日程　※当協会助成による参加者の滞在日数及び宿泊先も明記のこと。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年月日 | 日　程 | 活動場所 |
| 　　　　 |  |  |

＊本様式で紙面が不足する場合は別紙を追加してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | （報－４） |
|  |  | 会　計　報　告 |
|  |  | 単位:日本円（元） |
| 経費項目 | 申請書上の予算額 | 実際の支出 | 経費負担内訳 |
| ②積算根拠 | ③予算書計上額 | ④積算根拠 | ⑤支出額（小計） |
| ⑤収入（参加費等） | ⑥申請団体 | ⑦その他の資金供与者 | ⑧日本台湾交流協会 |
|  | ①明細 |
| (1)国際運賃 |  |  人@ × =  |  |  |  |  |  |  |  |
| (2)宿泊費 |  | 　 日 人@ × × = |  |  |  |  |  |  |  |
| (3)その他経費 a.事務局経費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  b.資料・報告書作成費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  c.広報費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  d.会場借料等 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  e.その他 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  f.収入 (参加費等) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 　合　　　　　計 |  |  |  |  |  |  | （Ａ） |
|  | 添付資料（領収書等）※収入があった場合は、領収書の控えに収入明細・積算根拠・収入合計を明記した文書を添付して提出してください。※日本台湾交流協会の助成項目については、必ず領収書（原本証明を付したコピーでも可）を添付してください。※航空賃の場合は、使用済み航空券（運賃明記のもの）（原本証明を付したコピーでも可）も添付してください。※外貨の計算は、原則として事業を開始する前日のレートを使用するため、適用したレートと適用日が記載されたもの（銀行、ウェブサイトのレートが記載された頁をプリントアウトしたもので可）を添付してください。日本円に換算後、小数点以下は四捨五入せずに切り捨ててください。（事業開始日の前日が休日にあたる場合は、その前日を適用してくだい。） |

(請－１)

日本台湾交流協会から助成額の確定通知が届いてからご提出ください。（事業実施報告書と一緒に提出しないでください。）

**請　求　書**

（学術イベント助成）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日付：　　　年　　月　　日

公益財団法人日本台湾交流協会

理事長　谷崎　泰明　 殿

住　所　：

団体名：

(及び代表者名)

下記の金額を請求致します。

記

**金　　　　　　　　　　　　　　　　　円也**

(振込先)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 銀行名 |  | 支店名 |  |
| 銀行番号 |  | 店番号 |  |
| 普通預金　・　　当座預金 |
| 口座番号 |  |
| 口座名義 | フリガナ |
| 漢字 |